

第4期 廿日市市地域福祉計画

廿日市市重層的支援体制整備事業実施計画

第2期廿日市市成年後見制度利用促進計画

第2期廿日市市再犯防止推進計画

廿日市市自殺対策計画「いのち支える廿日市プラン」(第3次)

令和8(2026)年度～令和12(2030)年度

誰もがつながり合い
一人ひとりが幸せを感じながら暮らせる
多様な選択ができるまち



令和8(2026)年3月

ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

はじめに

本市には、地域で支え合う温かなつながりや様々な活動に取り組む市民の皆様があります。日頃から地域の中で見守りや助け合いの活動が行われていることは、安心して暮らせるまちを支える、本市の大きな強みです。

一方で、少子高齢化の急速な進展や家族形態の変化などにより、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中で、誰もが孤立することなく、互いに支え合いながら暮らすことができる「地域共生社会」の実現に向けて、私たちは新たな課題にも積極的に挑戦していく必要があります。



このたび策定いたしました第4期地域福祉計画は、市民、地域団体、福祉関係者、民間事業者、行政など、多様な主体が連携しながら地域福祉を進めていくための指針となるものです。

これからも、市民の皆様とともに知恵と力を合わせ、人と人とのつながりを大切にしながら、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました廿日市市保健福祉審議会地域共生専門部会の委員の皆様をはじめ、ご意見やご協力をいただきました多くの皆様から感謝申し上げます。

令和8（2026）年3月

廿日市市長 松本太郎

～ 目 次 ～

第1章 計画の策定にあたって	1
【1】 計画策定の目的	1
【2】 地域福祉を取り巻く社会情勢	2
【3】 地域福祉の考え方	4
【4】 計画の概要	6
【5】 計画の策定体制	9
第2章 第3期地域福祉計画の振り返りと廿日市市の現状	11
【1】 【基本目標1】多様性を受け入れる「ふくし文化」の創出	11
【2】 【基本目標2】つながりの礎となる日々の暮らしの再考	12
【3】 【基本目標3】暮らしを守る安心・安全のセーフティネット構築	13
【4】 【基本目標4】多様な選択肢を生み出す新しい支え合いの成熟	15
【5】 振り返りから見えてきた課題	16
第3章 基本理念・基本目標	17
【1】 基本理念	17
【2】 施策体系図	18
第4章 地域福祉施策の展開	20
【第4章 地域福祉施策の展開の読み方】	20
【基本目標1】つながりと支え合いの意識づくり	22
【基本目標2】つながりと支え合いを育む仕組みづくり	25
【基本目標3】多様な選択肢を生み出し、個々に寄り添った仕組みづくり	29
【基本目標4】安全で安心して暮らせるまちづくり	33
第5章 包括的な支援体制の整備（廿日市市重層的支援体制整備事業実施計画）	36
【1】 重層的支援体制整備の基本的な考え方	36
【2】 取組の方向性	36
【3】 取組の評価	45
第6章 成年後見制度利用促進（第2期廿日市市成年後見制度利用促進計画）	46
【1】 成年後見制度利用促進の基本的な考え方	46
【2】 本市の状況	46
【3】 前期計画の振り返り	48
【4】 取組の方向性	48
【5】 取組の評価	49

第7章 再犯防止・更生支援（第2期廿日市市再犯防止推進計画）	50
【1】 再犯防止・更生支援の基本的な考え方	50
【2】 本市の状況	51
【3】 前期計画の振り返り	52
【4】 取組の方向性	52
【5】 取組の評価	53
第8章 自殺対策（廿日市市自殺対策計画「いのち支える廿日市プラン」（第3次））	54
【1】 自殺対策の基本的な考え方	54
【2】 本市の状況	55
【3】 廿日市市自殺対策計画（第2次）の振り返り	58
【4】 取組の方向性	67
【5】 取組の評価	75
第9章 計画の推進	76
【1】 推進体制	76
【2】 計画の進行管理	77
資料編	78
【1】 用語集 *	78
【2】 計画策定過程	80
【3】 グループインタビュー結果	82
【4】 各協議体等の結果報告	84
【5】 パブリックコメントの概要	90
【6】 保健福祉審議会 地域共生専門部会	91
【7】 令和6年度まちづくり市民アンケートの調査結果	93

※ 本文中の「*」印が付いている用語については、資料編【1】用語集に説明があります。